



菊地 俊夫 1955年4月29日生(栃木県)

学歴

- 1974年3月 栃木県立宇都宮高等学校 卒業
- 1975年4月 筑波大学 第一学郡 自然科学類 地球科学・地理学専攻 入学
- 1979年3月 筑波大学 第一学郡 自然科学類 地球科学・地理学専攻 卒業
- 1979年4月 筑波大学大学院 博士課程 地球科学研究科 入学
- 1984年3月 筑波大学大学院 博士課程 地球科学研究科 単位取得退学
- 1988年2月 理学博士(筑波大学)

職歴

- 1984年4月 群馬大学 教育学部 社会科学科 専任講師
- 1988年4月 群馬大学 教育学部 社会科学科・大学院教育学研究科 助教授
- 1988年9月 オークランド大学 地理学教室 客員研究員(1989年8月31日まで)
- 1992年4月 東京都立大学 理学部 地理学科 助教授
- 1997年3月 シドニー大学 地理学教室 客員研究員(1997年9月30日まで)
- 1997年4月 東京都立大学大学院 理学研究科 助教授
- 2005年4月 首都大学東京 都市環境学部・大学院 都市環境科学研究科 准教授
- 2007年4月 首都大学東京 都市環境学部・大学院 都市環境科学研究科教授
- 2020年4月 東京都立大学 都市環境学部・都市環境科学研究科 教授

学内・学外の活動

学内の活動(首都大学東京および東京都立大学)

- ・自然・文化ツーリズムコース長
- ・観光科学 学域長
- ・地域共創科学研究センター長
- ・小笠原研究報告会 委員長
- ・AIMSプログラムコース長

学外の委員会

- ・国土交通省 審議会(小笠原諸島振興担当) 会長
- ・農林水産省 生産資材専門委員会 委員
- ・東京都 観光審議会 委員
- ・東京都環境局 ECO-TOPプログラム認定検討会 会長
- ・東京都港湾局 海上公園指定管理者評価・選定委員会 委員
- ・八王子市 観光審議会 委員
- ・八王子市 斜面緑地保全委員会 委員長
- ・あきる野市 総合計画策定委員会 委員長
- ・小平市 総合計画策定委員会 委員長
- ・調布市まちづくり審議会 委員
- ・調布市 緑の基本計画策定委員会 委員長
- ・調布市 国史跡 下布田遺跡整備基本計画策定委員会 委員

学会活動

- ・地理空間学会 会長
- ・公益社団法人 日本地理学会 理事長
- ・公益社団法人 日本地理学会 編集委員会 委員長
- ・公益社団法人 東京地学協会 編集委員会 委員
- ・日本地球惑星科学連合 編集委員会 委員

地域活動

- ・日本ジオパーク委員会 委員
- ・日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会 (JONA) 認証判定委員会 委員長
- ・一般財団法人 日本地図センター 理事

主要著作

- Kikuchi, T. 1988. The Bases of Development of Viable Dairy Farming in the Kanto District. Tsukuba University. (学位論文)
- 菊地俊夫 1992. 「日本の酪農地域」 279. 大明堂.
- J. F. ハート著, 山本正三・桜井明久・菊地俊夫共訳 1992. 「農村景観を読む」. 大明堂.
- 藤田佳久・菊地俊夫・西野寿章 1994. 「人間環境と風土」. 大明堂.
- 菊地俊夫・若林芳樹・山根 拓・島津俊之 1995. 「人間環境の地理学」. 開成出版.
- 菊地俊夫 1998. 「グリーンパラダイスの光景―農業先進国ニュージーランドの牧歌的風土」. 開成出版.
- 田林 明・菊地俊夫 2000. 「持続的農村システムの地域的条件」. 農林統計協会.
- 山本正三・菊地俊夫ほか 2000. 「自然環境と文化―世界の地理的展望―」. 大明堂.
- 菊地俊夫 編著 2002. 「食の世界 (めぐろシティカレッジ叢書 1)」. 二宮書店.
- 菊地俊夫・岡 秀一 編著 2003. 「住の世界 (めぐろシティカレッジ叢書 2)」. 二宮書店.
- 菊地俊夫 編著 2004. 「風景の世界―風景の見方・読み方・考え方― (めぐろシティカレッジ叢書 4)」. 二宮書店.
- 菊地俊夫・岩田修二 編著 2005. 「地図を学ぶ―地図の読み方・作り方・考え方― (めぐろシティカレッジ叢書 5)」. 二宮書店.
- 菊地俊夫・犬井 正 編著 2006. 「森を知り森に学ぶ―森と親しむために (めぐろシティカレッジ叢書 6)」. 二宮書店.
- 堀 信行・菊地俊夫 編著 2007. 「世界の砂漠―その自然・文化・人間― (めぐろシティカレッジ叢書 7)」. 二宮書店.
- 山本正三・菊地俊夫ほか 共訳, C. R. ブライアント・T. R. R. ジョンストン著 2007. 「都市近郊地域における農業―その持続性の理論と計画」. 農林統計協会.
- 菊地俊夫 編著 2007. 「川からひろがる世界―川の流れに刻まれた生活・自然・文化 (めぐろシティカレッジ叢書 8)」. 二宮書店.
- 菊地俊夫 編著 2008. 「観光を学ぶ―楽しむことからはじまる観光学 (めぐろシティカレッジ叢書 9)」. 二宮書店.
- 田林 明・菊地俊夫・松井圭介 編著 2009. 「日本農業の維持システム」. 農林統計出版.
- 菊地俊夫 編著 2011. 「世界地誌 日本」. 朝倉書店.
- 山本正三・田林 明・菊地俊夫 編著 2012. 「小農複合経営の地域的展開」. 二宮書店.
- 高橋伸夫・菊地俊夫・根田克彦・山下宗利 編著 2013. 「都市空間の見方・考え方」. 古今書院.
- 菊地俊夫・小田宏信 編著 2014. 「世界地誌シリーズ東南アジア・オセアニア」. 朝倉書店.
- 菊地俊夫・有馬貴之 編著 2015. 「自然ツーリズム学」. 朝倉書店.
- 菊地俊夫・松村公明 編著 2016. 「文化ツーリズム学」. 朝倉書店.

- 菊地俊夫 2016. 「フードツーリズムのすすめ—スローライフを楽しむために—」. フレグランスジャーナル社.
- Kikuchi, T. and Sugai, T. eds 2018. *Tokyo as a Global City: New Geographical Perspectives*. Springer.
- 菊地俊夫 2018. 「ツーリズムの地理学」. 二宮書店.
- 矢ヶ崎典隆・菊地俊夫・丸山浩明 編著 2018. 「地誌トピック—スローカーリゼーション—」. 朝倉書店.
- 菊地俊夫・松山 洋 編著 2020. 「東京地理入門—東京をあるく, みる, 楽しむ」. 朝倉書店.
- Kikuchi, T., Matsuyama, H., Sasaki, L. and Ranaweera, E. eds 2020. *Geography of Tokyo*. Asakura Publishing.
- 田林 明・菊地俊夫・西野寿章・山本 充 編著 2021. 「日本農業の存続・発展—地域農業の戦略—」. 農林統計出版.
- 菊地俊夫 編著 2021. 「地の理の学び方—地域のさまざまな見方・考え方」. 二宮書店.
- 飯塚 遼・菊地俊夫 2021. 「観光地誌学—観光から地域を読み解く—」. 二宮書店.

主要論文等

- 菊地俊夫 1982. 那須山麓戦後開拓地における酪農発展と空間パターンの形成. 地理学評論 55 (6) : 359-379.
- 菊地俊夫 1982. 出島村新生開拓における酪農の発展と経営形態. 霞ヶ浦地域研究報告 4: 111-119.
- 菊地俊夫 1983. 甲府盆地におけるワインの生産形態と生産組織. 経済地理学年報 29: 88-105.
- 菊地俊夫 1983. 新潟砂丘における農業景観の性格. 地域調査報告 5: 121-130.
- 菊地俊夫・川原牧子 1983. 東村本新島開拓における酪農経営の性格. 地域調査報告 5: 89-99.
- 菊地俊夫 1984. 松本平黒沢川扇状地におけるリンゴ生産の地域的性格. 地域調査報告 6: 129-137.
- 菊地俊夫 1984. 日本における戦後開拓地の地域的展開. 群馬大学地理学会論文集 12: 47-57.
- 菊地俊夫 1984. 洪積台地の戦後開拓地における自立酪農経営の成立基盤: 茨城県出島村新生開拓の場合. 群馬大学教育学部紀要人文・社会科学編 34: 149-176.
- 菊地俊夫 1985. 霞ヶ浦地域における養豚業の存在形態. 東北地理 37 (2) : 112-124.
- 菊地俊夫ほか 1985. 昭和村における農業の地域的展開. 群馬大学地理学会論文集 13: 27-53.
- 菊地俊夫 1985. 沖積低地の戦後開拓地における自立酪農経営の成立基盤. 群馬大学教育学部紀要人文・社会科学編 35: 185-213.
- 菊地俊夫・永井尚寿 1986. 群馬県下仁田町におけるねぎの生産形態. 新地理 34 (1) : 11-23.
- 菊地俊夫 1986. 群馬県における農業地域区分 (1963年~1983年). 群馬の自然と文化 (群馬大学地域論集) 5: 74-84.
- 菊地俊夫ほか 1986. 赤城山南西麓北橋村における養蚕経営の地域的性格. 群馬大学地理学会論文集 14: 27-54.
- 菊地俊夫ほか 1986. 赤城山南西麓北橋村における酪農経営の地域的性格. 群馬大学地理学会論文集 14: 55-72.
- 菊地俊夫 1987. 酪農地域に関する地理学的研究の展望と課題. 群馬大学教育学部紀要人文・社会科学編 36: 231-254.
- 菊地俊夫 1988. 浅間山麓における自立酪農経営の成立基盤. 地学雑誌 97 (6) : 566-590.
- 菊地俊夫 1988. 関東地方における酪農経営の地域的展開とその存在形態. 群馬大学教育学部紀要人文・社会科学編 37: 177-201.
- 菊地俊夫ほか 1988. 赤城山東麓黒保根村における農業の地域的展開. 群馬大学地理学会論文集 15: 1-22.
- 菊地俊夫ほか 1988. 赤城山東麓東村における農業の地域的展開. 群馬大学地理学会論文集 15: 23-46.
- Kikuchi, T. 1989. The base of development of viable dairy farming in outer suburban areas of Tokyo metropolis : A case of alluvial lowlands. *Annual Report of Faculty of Education Gunma Univ. Cultural Science Series* 38: 157-189.
- Kikuchi, T. 1989. The base of development of viable dairy farming in outer suburban areas of Tokyo metropolis : A case of diluvial uplands. *Science Report, Inst Geosci., Sect.A* 10: 23-57.
- 菊地俊夫・ワレン モラン 1990. ニュージーランドのオークランド都市圏における農業的土地利用とその地域的性格: マスカウ市イースト・タマキ地区の事例. 地理学評論 63 (11) : 741-765.

- 菊地俊夫 1990. ニュージーランドにおける農業地域の形成. 群馬大学教育学部紀要人文・社会科学編 40: 173-199.
- 菊地俊夫 1991. 群馬県南東部大間々扇状地における自立酪農経営の成立基盤と性格. 地域研究 32 (1) : 1-18.
- 菊地俊夫 1991. 総合科学としての地理学, 21 世紀への展望. 地学雑誌 100 (1) : 197.
- 菊地俊夫 1992. 日本における耕地利用変化とその地域的性格: 関東地方における畑地利用の場合. 東北地理 45 (1) : 13-29.
- Kikuchi, T. 1993. The bases of development of viable dairy farming in remote areas of Tokyo metropolis: A case of the northern volcanic slopes of Mt. Asama. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 28: 1-31.
- 菊地俊夫 1994. 関東地方における耕地利用の変化とその地域的性格. えりあぐんま (群馬地理学会誌) 1: 3-16.
- Kikuchi, T. 1994. The bases of development of viable dairy farming in the Kanto District, Japan. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 29: 11-37.
- 菊地俊夫 1994. ニュージーランドのオークランド都市周辺農村における農業的土地利用の変化とその地域性格—マヌカウ市クレヴドン地区の場合—. 地学雑誌 103: 377-397.
- 菊地俊夫・高橋伸夫・桜井明久・手塚 章・村山祐司 1995. パリ大都市圏の後背農村における農場経営の変化: ボース平野北東部エタンブ郡の事例. 経済地理学年報 41: 227-242.
- Kikuchi, T. 1995. Sustainable changes of agricultural land use in New Zealand. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 30: 147-156.
- Kikuchi, T. 1996. Sustainability of dairy farming location in the Auckland Region, New Zealand. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 31: 183-194.
- Kikuchi, T. 1996. Sustainability of dairy regions in the Kanto District, Japan. *Proceedings of the Tsukuba International Conference on the Sustainability of Rural Systems*: 241-250.
- Kikuchi, T., Zhan, G. M. and Guo, H. C. 1997. Land use changes and their driving force in the Beijing metropolitan area, China. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 32: 43-57.
- 菊地俊夫 1997. 関東地方における都市—農村交流の存在形態—グリーンツーリズムの諸類型とその存在意義—. えりあぐんま (群馬地理学会誌) 4: 1-14.
- 菊地俊夫・堤 純 1998. 都市近郊農村における農業的土地利用の持続性と変移性—前橋市近郊の養蚕農村元総社地区の事例—. 季刊地理学 50: 1-16.
- Kikuchi, T. and Takatori, Y. 1998. Sustainability of agricultural land use changes in urban fringe: A case of Chofu City, Tokyo metropolis. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 33: 45-62.
- Kikuchi, T. and Cui, L. W. 1999. Development of the corporate farm and its sustainability in the inner fringe of Tokyo metropolitan area. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 34: 81-96.
- 菊地俊夫・鷹取泰子 1999. 東京大都市圏の都市周縁部における農業的土地利用の変化と持続性—東京都調布市下布田地区の事例—. 地域研究 40: 1-16.
- Kikuchi, T. and Cui, L. W. 2000. Map analysis of land use and cover changes in the northern part of Huabei plain, China. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 35: 99-111.
- Kikuchi, T., Wang, P. F. and Zhang, G. M. 2001. The spatio-temporal structure of agricultural land use changes and its driving forces in Beijing metropolitan region, China. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 36: 85-101.
- 菊地俊夫・山本 充・佐々木 博・椿真智子 2001. バンコク大都市圏近郊における農業的土地利用変化の持続性とそのドライビングフォース. 地球環境 6: 227-239.
- Kikuchi, T., Oishi, T. and Saitoh, R. 2002. Recreating of the rurality in the urban fringe of Tokyo metropolitan area: A case study of Kodaira City. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 37: 93-102.
- 菊地俊夫 2002. シドニー都市圏の都市周辺農村における農業的土地利用変化とその持続的性格. 地学雑誌 111:

81-99.

- Kikuchi, T. and Yabe, K. 2003. Development of the arena society and its discontent in terms of regional festival: A case study of Oizumi-machi as liberdade of Japan. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 38: 29-40.
- Kikuchi, T. and Obara, N. 2004. Spatio-temporal changes of urban fringes in Tokyo metropolitan area. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 39: 57-69.
- Kikuchi, T., Yamamoto, M. and Obara, N. 2005. Sustainable food system of Japanese organic vegetables from farmers to consumers. *In Proceedings of 15th IFOAM Organic World Congress 2005 Shaping Sustainable Systems, Adelaide, South Australia*: 256-265.
- Kikuchi, T. and Obara, N. 2005. Recreating of rurality around the Totoro forest in the outer fringe of Tokyo metropolitan area: The spirituality of rurality. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 40: 39-52.
- Kikuchi, T., Obara, N. and Kishimoto, S. 2006. Recreating rurality of suburban dairy farming region in the outer fringe of Tokyo metropolis. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 41: 61-73.
- Kikuchi, T. 2007. Sustainable development of organic vegetable food system with creating social capital in the outer fringe of Tokyo metropolitan area. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 42: 125-130.
- Kikuchi, T., Obara, N. and Kishimoto, S. 2007. The Sustainable development of suburban dairy farming: Recreating rurality on the outer fringe of the Tokyo metropolis. *Progress in Sustainable Rural Development* 107-114.
- Kikuchi, T. 2008. Recent progress in Japanese geographical studies on sustainable rural system: Focusing on recreating rurality in the urban fringe of the Tokyo metropolitan area. *Geographical Review of Japan* 81: 336-348.
- Kikuchi, T. 2008. Sustainable development of rurality-based ecotourism in outer urban fringe of Tokyo: a case study of Totoro forest. *Global Environmental Research* 12: 145-152.
- 菊地俊夫 2008. 地理学におけるルーラルツーリズム研究の展開と可能性—フードツーリズムのフレームワークを援用するために—. *地理空間* 1: 32-52.
- 菊地俊夫ほか 2008. 群馬県みなかみ町旧新治村における「たくみの里」の発展と地域観光への貢献. *観光科学研究* 1: 129-147.
- 菊地俊夫 2009. オーストラリアにおける観光とその地域的性格. *新地理* 57 (2) : 44-55.
- 菊地俊夫・有馬貴之 2010. オーストラリアの国立公園における環境資源の保全と利用の地域的性格. *観光科学研究* 3: 41-55.
- Kikuchi, T. 2011. The commodification of rurality and its sustainability in the Jike area, Yokohama City, the Tokyo metropolitan fringe. *Geographical Review of Japan Series B* 82: 89-102.
- Kikuchi, T., Iwata, S., Watanabe, M., Matsumoto, J. and Koide, H. 2011. An overview: Special issue on Geoparks and Regional Development. *Journal of Geography* 120: 725-728.
- 菊地俊夫・山本 充 2011. ドイツ・バイエルン州におけるルーラルツーリズムの発展と農村空間の商品化. *観光科学研究* 4: 15-27.
- 菊地俊夫・有馬貴之 2011. オーストラリアにおけるジオツーリズムの諸相と地域振興への貢献. *地学雑誌* 120: 743-760.
- 菊地俊夫・岩田修二・渡辺真人・松本 淳・小出 仁 2011. 特集号「ジオパークと地域振興」: 巻頭言. *地学雑誌* 120: 729-732.
- 菊地俊夫 2012. 大都市近郊の横浜市青葉区寺家地区におけるルーラルリティの商品化. *観光科学研究* 5: 23-33.
- 菊地俊夫・有馬貴之・黒沼吉弘 2012. 小笠原諸島の観光と自然資源の適正利用—南島の事例を中心に—. *ペドロジスト* 56: 101-108.

- 菊地俊夫 2012. ニューージーランドの地理学—ローカルな視点からグローバルな視点へ. 地学雑誌 121: 902-912.
- 菊地俊夫 2012. 有機野菜のフードシステムとそのフードツーリズムへの可能性—東京大都市近郊における農村再編の挑戦—. 立教大学観光学部紀要 14: 43-60.
- Arima, T., Kikuchi, T. and Kuronuma, Y. 2013. Communal management of ecotourism based on use of common pool resources: Self imposed rules on Minami-jima Island, Japan. *Handbook of tourism economics: Analysis new applications and case studies*, World Scientific Publications: 885-910.
- Kikuchi, T., Maruyama, S., Inazaki, T., Kumaki, Y., Kureha, M., Sano, O., Sugai, T. and Marui, A. 2013. Introduction to the Special Issue on “Tokyo: Past, Present, and Future (Part 1)”. *Journal of Geography*122: 913-915.
- Iizuka, R. and Kikuchi, T. 2014. Current situation and critical issues of primary food supply in Tokyo. *European Journal of Geography*5(2) : 61-76.
- Kikuchi, T., Inazaki, T., Kumaki, Y., Kureha, M., Sano, O., Sugai, T. and Marui, A. 2014. Overview of the special issue on Tokyo: Past, Present and Future. *Journal of Geography*123: 628-633.
- Kikuchi, T., Maruyama, S., Inazaki, T., Kumaki, Y., Kureha, M., Sano, O., Sugai, T. and Marui, A. 2014. Introduction to the special issue on “Tokyo: Past, Present, and Future (Part 2)” . *Journal of Geography* 123: 159-162.
- 菊地俊夫・飯塚遼 2014. 東京における食料問題とその解法. 地学雑誌 123: 575-586.
- 菊地俊夫 2015. 世界地誌学習における比較地誌学習の提案—東南アジアとオセアニアの世界地誌を例として. 新地理 63: 69-75.
- 菊地俊夫・王 鵬飛 2015. 北京大都市圏の農村変容からみた観光地化の潜在的可能性. 観光科学研究 8: 107-114.
- Kikuchi, T. and Ranaweera, T. 2015. Research perspective and methods on the changes of agricultural land use in metropolitan areas. *Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University* 49: 78-87.
- 菊地俊夫・飯塚 遼・山本 充 2016. イギリス縁辺農村における地域コミュニティの変容にともなう観光地化. 観光科学研究 9: 25-32.
- 菊地俊夫・田林 明 2016. 東京都多摩地域における農村空間の商品化にともなう都市農業の維持・発展メカニズム. *E-journal GEO*11(2): 1-16.
- 菊地俊夫・兼子 純・田林 明・仁平尊明・トム ワルデチュック 2016. カナダ・ブリティッシュコロンビア州のカウチンバレーにおけるワイナリーの発展にみる農村空間の商品化. 地理空間 9: 115-129.
- Iizuka, R. and Kikuchi, T. 2016. A village of high fermentation: Brewing culture-based food tourism in Watou, West Flanders, Belgium. *European Journal of Geography*7 : 58-72.
- Saika, U. and Kikuchi, T. 2017. Classification of urban parks and their regional characteristics in Dhaka City, Bangladesh. *Journal of Environmental Science and Engineering* 136: 41-54.
- 菊地俊夫 2017. 多摩地域の観光—観光資源としての里山. 地図中心 542: 16-17.
- 菊地俊夫 2018. 「地理探究」における観光教育の存在意義. 新地理 66(3): 81-85.
- 菊地俊夫 2019. カナダ・ブリティッシュコロンビア州のバンクーバー大都市圏における都市農業の発展にともなう農村空間の商品化. 観光科学研究 12: 11-20.
- 菊地俊夫 2019. 東京大都市圏における「農」空間の保全と適正利用によるルーラルツーリズムの発展. 農村計画学会誌 38(1): 15-18.
- 飯塚 遼・太田 慧・菊地俊夫 2019. 都市住民との交流を基盤とする都市農業の存続・成長戦略—東京都小平市の事例—. 地学雑誌 128(2): 171-187.
- 菊地俊夫・田林 明 2019. 佐賀平野における水田農業の存続・発展戦略. 地学雑誌 128(2): 209-283.
- 田林 明・菊地俊夫・西野寿章 2019. 山梨県甲府盆地における果樹農業の持続性. 地学雑誌 128(2): 255-276.
- 菊地俊夫 2020. 地理学とフィールドワークの世界. 地理空間 12(3): 149-158.
- 菊地俊夫・飯塚 遼 2020. シドニー大都市圏のビールツーリズムの発展にみる地域資源の再構築プロセス. 観光科学研究 13: 33-41.